

2024 秋号 ほ、えみ

《病院理念》

私達は院是「誠」の医療を推進いたします

1. 私達は他人の為に尽くして感謝しよう

1. 私達は自分の力で伸びて行こう

1. 私達は私達の規則を尊重しよう

《基本方針》

1. 地域に根ざした病院として、安心できる医療提供に努めます

1. インフォームドコンセントを徹底し、患者様の選択を尊重した医療をめざします

1. 患者様のプライバシーを尊重いたします

1. 知識と技術の向上に努め最善の医療をいたします

1. 優しさ思いやりを大切に心のこもった公平な医療をいたします

自分は何のアレルギーがあるかは、血液検査で調べられます。項目はスギやヒノキなどの樹木、ハウスダスト、ダニ、ネコやイヌのフケのような年中ある物質など、様々です。しかし、近年では血液検査では陰性であるものの症状を来たす、局所アレルギー

アレルギー性鼻炎は、いまや国民病であり、2019年の調査では、有病率が49.2%と、「2人に1人が、なんらかのアレルギー性鼻炎になっています。特に、スギ花粉症の罹患率は38.8%と、非常に高率です。アレルギー性鼻炎の症状は、くしゃみ、鼻水、鼻づまりがあります。会社や学校を休むような症状ではありませんが、勉強や仕事に集中できず、生産性の低下を来たすことが知られています。



◎診察日【耳鼻咽喉科】
月・水・木・金曜日 8時45分～12時00分
月・金曜日 15時00分～17時00分

起こってしまったアレルギーには、薬による治療を行います。以前の薬は眠気や、インヘアード・パフォーマン（自覚なく、集中力や判断力、作業効率の低下を起こす）が問題でしたが、近年、そのような副作用を起こさない薬剤も発売されています。内服の頻度も1日1回のものや、内服以外に貼る治療薬もあります。また、ステロイド点鼻薬も有効です。注意

性鼻炎という疾患もあり、検査で陰性であればアレルギー性鼻炎ではない、とは限りません。治療として、第一に「抗原の除去と回避」が重要です。自分がアレルギーをもつ物質にさらされないようにして、アレルギーを起こさないことです。スギなどに対するアレルギーがあれば、飛散期に不要な外出は避ける、外出時にマスクやメガネで防護する、家に入る前に服を払い、室内に持ち込まないように「コンパス」やハウスダストアレルギーであれば家のなかや寝具などのこまめな掃除を行う、といったことです。

性鼻炎という疾患もあり、検査で陰性であればアレルギー性鼻炎ではない、とは限りません。治療として、第一に「抗原の除去と回避」が重要です。自分がアレルギーをもつ物質にさらされないようにして、アレルギーを起こさないことです。スギなどに対するアレルギーがあれば、飛散期に不要な外出は避ける、外出時にマスクやメガネで防護する、家に入る前に服を払い、室内に持ち込まないように「コンパス」やハウスダストアレルギーであれば家のなかや寝具などのこまめな掃除を行う、といったことです。

耳鼻咽喉科までご相談ください。

前述の治療は起こってしまったアレルギーを抑える治療ですが、アレルギー自体を治す舌下免疫療法という治療があります。治療期間は3～5年と長いですが、7～8割の方で症状が軽くなったり、薬が不要となったり、といった効果が期待できます。スギとダニに対する薬がありますが、2024年6月現在、スギの薬は供給が追いつかず、開始ができない状態です。ダニによる通年性アレルギーの治療は開始ができます。治療にあたって注意事項がある薬剤ですので、当院では説明会を行った後、導入しております。興味がある方は、お気軽に耳鼻咽喉科までご相談ください。

が必要なのが血管収縮作用のある点鼻薬です。すぐに鼻閉が改善するため、愛用する方も多いですが、依存性が高く、長期間使用することで鼻の粘膜が腫れ、鼻閉の原因となります。使用する場合は長くても1～2週間の使用にとどめましょう。さまざまな薬剤がありますが、患者さんそれぞれに合った治療を提案できるようにいたします。

アレルギー性鼻炎について 耳鼻咽喉科 医長 高木 康平

Instagram はじめました

薬剤科

薬剤科についてだけでなく
院内やスタッフの休日についても
発信していきます
フォローをお願いします



@niihama_jyuzen_yakuzai

看護部

フォローよろしくお願
いたします!!



@niihama_jyuzen_kangobu

所在地のご案内



交通のご案内

- 《お車》新居浜ICから約20分、いよ西条ICから約20分
【駐車場完備 272 台収容可能】
- 《バス》瀬戸内バス …… 「十全総合病院前(広瀬→多喜浜線)」下車
「十全病院南口(今治→マイントピア別子線)」下車
- 《JR》JR 予讃線 …… 新居浜(いにはま) 駅下車、タクシーで約10分

健康教室 予約不要

日時 毎月第2水曜日 14時～
会場 外来棟3階 研修室
(入院患者様で場所が不安な方はお連れいたします)

10月 9日(水) 感染症とフットケアについて
担当: 感染管理認定看護師
糖尿病看護認定看護師

11月 公開糖尿病教室のためお休みです

12月 11日(水) おいしく食べてしっかり運動
担当: 管理栄養士
理学療法士

10月は外来棟3階カンファレンスルームで行います

病院敷地内 全面禁煙

トイレや人目につかないところでの喫煙は防火管理上も大変危険ですので、喫煙はくれぐれも遠慮ください。皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いたします。 病院長

患者さまの権利

私たちは患者さまとのより良い信頼関係を築くため、「患者さまの権利」を尊重します。

1. 良質で安全な医療を平等にうける権利
1. 病気の診断・治療方針・今後の見込みについて十分な説明をうける権利
1. 他院を含め他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利
1. 自分が受ける医療に参加し自ら決定する権利
1. 診療上の個人のプライバシーについて保護される権利
1. 診療記録の開示を求める権利

患者さまの責務

1. 医師が説明し同意した治療方針に協力する義務があります。
1. 自分自身の健康に関する情報はできる限り正確にお伝えください。
1. 院内の規則を守り、他の患者さまの治療に支障を来たさないよう協力をお願いします。

一般財団法人 積善会 **十全総合病院**

〒792-8586 愛媛県新居浜市北新町1番5号
TEL(0897)33-1818 FAX(0897)37-2124

ホームページアドレス <https://jyuzen.jp/>

医療・福祉 十全グループ

- 十全看護専門学校
あたたかい気持ちとあつい心をもった看護師の育成を図っています。
- 愛媛十全医療学院
理学療法士、作業療法士の育成
校是【博く学び、深く思い、厚く思いやる】
- 愛媛十全医療学院附属病院【内科・整形外科】
生活能力の回復と維持を図っています。
- 医療法人 十全会 十全ユリノキ病院【精神科】
あたたかい心、思いやりの心、私達は心の医療を推進します。

社会福祉法人 三恵会
子供から高齢者まで、幅広い世代へのお世話をしています。

総合福祉施設 やすらぎの郷
介護老人福祉施設 ハートランド三恵
介護老人保健施設 リハビリステーション三恵荘
介護老人保健施設 希望の館
障害者支援施設 三恵ホーム
児童福祉施設 十全保育園
児童福祉施設 中秋保育園
総合福祉館 コミュニティハウス三恵
福祉館 恵海
養護老人ホーム 新居浜市立慈光園

編集 広報誌編集活動委員会

骨粗鬆症について

看護部主任 河端 恵

骨粗鬆症とは、骨の強度が低下して骨折しやすくなる病気です。骨の強度が低下する要因として、女性ホルモンであるエストロゲンの欠乏・加齢・運動不足などが考えられており、閉経後の女性に多い病気です。

骨粗鬆症は、自覚症状はありません。問題となるのは、転倒やくしゃみなどの少しの衝撃でも骨折する事です。骨折しやすい部位は、足の付け根の大腿骨・手首の前腕骨・腕の付け根の上腕骨などがあります。他にも腰部や胸部の椎体も押しつぶされて骨折するという症例もあります。

骨折すると痛みが生じ、体を動かしにくくなったり手術をすることで活動量が低下し運動不足となり、ますます骨が弱くなるという悪循環になってしまいます。

そんな骨粗鬆症の予防として、バランスの良い食事と適度な運動が効果的です。食事ではカルシウムを多く含む食物を摂取する、また転倒などしないように、散歩や日光浴を心がけるといいでしょう。

自分が骨粗鬆症なのかどうかわからないなどの疑問もありません。骨粗鬆症の診断として骨密度の測定があります。気になる方医療機関に受診し骨密度を調べてもらいましょう。

また骨粗鬆症になっても、必ず骨折すると言っただけではありません。骨粗鬆症と診断された場合、薬物治療が行われます。薬物の内容として、骨吸収をすくなくする薬や骨形成を助ける薬など様々な種類の薬剤があります。薬物療法が開始された場合は、医師の指示を守り、将来の骨折を予防していきましよう。
骨粗鬆症を予防し、将来元気に過ごせるような生活を送りましよう。

新任医師紹介



歯科医師
あんどうこうたろう
安藤浩太郎

- 出身地 福岡県
- 経歴 岡山大学歯学部卒業
- 趣味(特技) テニス
- 私の一言
年度末までの短い期間ですが、
よろしくお願ひいたします。



対外活動委員会活動報告

新居浜市出前講座

日時 7月12日(金) 13時30分～14時30分
場所 船木国領集会所
受講者数 10名

講師 泌尿器科部長 渡邊雄一 医師

内容 『排尿障害について』

- ① 高齢者によくある排尿障害について
- ② 排尿障害の種類や治療方法、治療薬について
- ③ 質疑応答

高齢者によくある排尿障害について講義し排尿障害の種類や治療方法についてパワーポイントを使用し説明。治療薬についても説明をし、実際の前立腺の手術についての動画を視聴してもらいました。



対外活動委員会活動報告

新居浜市出前講座

日時 8月21日(水) 13時00分～14時00分
場所 新居浜市障がい者福祉センター
受講者数 14名

講師 言語聴覚士 塩崎温子

内容 『安全で楽しい食事のために』

- ① 嚥下の仕組み
- ② 嚥下テスト・嚥下トレーニングを体験
- ③ 質疑応答

嚥下について理解を深め、実際に嚥下テストやトレーニングを体験してもらった。

最後には質疑応答も多く盛大な講演となりました。



新型コロナウイルスの現状と今後の感染対策について

感染管理認定看護師 宮内 雅文

2024年7月以降、新型コロナウイルス患者が急増しています。感染症法上5類に移行し1年、マスク着用等感染対策も個人の判断に委ねられており、しっかりと感染対策を行っている人は少なくなっているのではないのでしょうか。

現在主流の流行株となっているKP.3はコロナウイルスの変異株のひとつであり症状については大きく変わることはないと言われていま

す。しかし感染力がかなり強く、ワクチンの中和抗体をすり抜けるなどの特徴と併せ、熱中症との鑑別が必要な時期に重なっていることから流行が拡大しているのが現状です。
感染対策としては十分に換気出来ない場所でのマスク着用・手洗い・定期的な換気等過去のコロナ対策を見直し継続していくことが大事です。

コロナだけでなくインフルエンザ等様々な感染症対策の基本は手洗い・マスク着用等で感染経路を絶つことです。あとワクチンのある感染症ならワクチン接種による抗体獲得も感染症対策に有効です。

コロナウイルスに関しては65歳以上および64歳で重症化リスクの高い方を対象とした定期接種が秋から始まります。(それ以外の方は任意接種となります)

これら感染症対策全般についての疑問・質問等については適宜対応させていただきますので感染管理認定看護師までご相談ください。

第29回 公開糖尿病教室のお知らせ

日時 11月12日(木)～18日(月)
テーマ 「糖尿病を正しく理解しよう」
場所 正面玄関
内容 ◎ポスター、資料展示
◎運動の動画放映